

御野小学校の6年生が本会議を傍聴



神辺町の御野小学校の6年生51人が、社会科学習の一環として、3月9日の午後、本会議(代表質疑)を傍聴しました。

◆市議会だより編集委員会視察



1月17・18日、由布市と大分市を視察し、議会だよりの編集や課題について意見交換を行いました。両市とも、議会だよりの議会の重要な情報発信手段と位置付け、ページ数は多く、各委員会での質疑や審査・議決結果など、議員活動がわかりやすい紙面に編集されています。

さらに、表紙には市民を中心に動きのある写真を採用し、親しみやすい工夫もされていました。

両市の取り組みを参考に、議会の情報発信手段として、わかりやすく、充実した広報紙になるよう努めていきます。

福山市立大学を視察

総務委員会(2月21日)

4月の開学をめざして順調に施設整備が行われている福山市立大学を視察しました。文化施設や大型商業施設も集まる本市中心部に位置し、周囲を囲むフェンスもなく地域に開かれた開放感のある環境が特徴です。

図書館、科学実験室、情報処理演習室、グループ学習室などの各教室や、保育士や教員、建築士などをめざし専門的な学習をする乳幼児演習室や心理学実験室、工学

演習室なども備え、学生がめざす「知の習得」を可能にしています。

また、認定基準に適合したバリアフリー、省エネルギー機器や太陽光発電設備の採用など、利用者や環境にやさしい大学となっています。

周辺地域と調和したこの大学で創造力と実践力を養い、本市を舞台として活躍する人材が育成されることを期待しています。



編集後記

東北地方太平洋沖地震は、巨大津波で、広域にわたり、前例のない甚大な被害をもたらしました。加えて、原発事故による放射性物質の広がりが一層の困難をもたらしています。

世界から、国内の自治体や住民の皆さんから、復旧・復興への支援の手が差し伸べられています。多くの専門家の力の結集と、住民の力をつないで継続するために、一層、互いに力を尽くすときです。本市議会も、災害支援と、本市の防災や耐震強化施策を充実させるための審議を深めました。

※編集委員会の委員が代わりました。
ふくやま市議会だより

編集委員会

委員長 黒瀬 隆志
副委員長 池上 文夫
委員 井上 博之
大塚 忠司
榊原 則男
式部 昌子
中安加代子



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】

gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp

印刷/福山エビス印刷(株) ☎084-954-2200